

2017年度 中国各家学説講座のご案内

各家学説とは？

中国医学＝中医学と思われている先生もいらっしゃるかもしれませんが、しかし、中医学と呼ばれているものは、現代になって雑多な理論を伝統医学教育用にまとめたものに過ぎません。

日本には、古方派、後世派、折衷派などがありますが、中国には日本とは比較にならないくらい多くの学派が存在しています。傷寒学派、温病学派、陰陽五行理論を基盤におく学派などが存在し、それらの学派の中に細かい学派が存在する場合があります。そうした学派のことを「各家」と呼んでいます。

それらの各家は突然発生したわけではなく、気候、疾患、文化などの時代の影響を受けて発展した学説と関係があります。各学説はそれぞれに長所、得意分野を有しています。

つまり東洋医学は一枚岩ではなく、多彩な各家学説の融合体なのです。本講座は、各家および学説の全体像を学ぶ講座であり、方剤が創られた時代背景、理論的背景について知ることができます。それにより方剤を深く理解し、より幅広い臨床力を付ける土台を作ることができます。

日本漢方の先生に

中国の各家学説の全体像を俯瞰することで、日本漢方との対比が可能となります。それにより、日本漢方の特徴や強みを発見することもできます。また、一般に日本漢方が弱いとされる「理論」的側面を強化する上でも役に立ちます。

中医学の先生に

中医学＝陰陽五行ではありません。各派学説を学ぶことで現代中医学とはまた異なる視点から方剤を理解し、運用することができるようになります。より深い医学領域に踏み込み、理論を自由に使いこなし、自分の臨床の眼を磨くのに不可欠な内容です。

参加される先生の流派は一切問いません。自由に学びたい方を求めています。

【講師】 喻 静 先生 横浜薬科大学准教授 漢方薬学科／漢方薬物研究室

山東省中医薬大学卒業

東京大学大学院 医学系研究科 加齢医学講座 博士課程修了

(代々、伝統医学を生業とする老中医の家系で、生薬にも非常に造詣が深い先生です。)

【日程】 2か月に1回 原則第3水曜日 19時半～21時 5/17, 7/19, 9/6 11/15, 1/17, 3/14

(9月は第一水曜日となります。また、大変申し訳ありませんが、講師の都合によりやむを得ず日程変更させていただく場合があります。)

【場所】 東邦大学医療センター大橋病院 臨床講堂 東急田園都市線池尻大橋駅 徒歩3分

【参加費】 3000円/回

(渋谷から一駅です。)

【事務局】 東邦大学医学部東洋医学研究室 千葉 田中 連絡先: toyoigaku@med.toho-u.ac.jp